

平成18年5月13日 総会終了後に開催しました

第7回11ぴはた会議 16:00~17:00



山村開発センター

出席者 (福田、山本、岸本、水津、松田、重本、船越、中村、嶋田、武石、柏木、増田、安藤、安溪先生夫妻) 15名

水津さん(ハ坂)、中村さん(県大)が新しく参加されました!!

1. 第3期ワークショップをどう進めていくか?

※ 新しい人とどう募集するか?

募集は入れない。1期、2期のメンバーに声をかけてはどうか。

参加者に声をかける。

一生懸命やってくれる人を探す。

今までのメンバーに参加を呼びかける。

2期のマップアップの取り組みとして進めていく。

体制を作って取り組んでいく

福田さんにリーダーをお願いする。

処理、歴史に詳しい人 - 蔵重さん、戸田岸さん、巖さん、河野正さん、

レイアウトデザイン - 藤井さん、中村さん。(県大生)

※ 困ったときに、助けあえる体制をつくる!!

和紙、農産民福、熟年ソバ、インターネット販売は、どう取り組むか?

2. 国又祭にマップ作りで参加しよう。

載せる所、楽しめる場所を見つけていく。

載せられるものと載せられないものがある。

藤井道子さん(元道路公団)

けは"けは"しいもの、変なものからなくなっていくこと。(目に付くものか良いのでは)

即にある地図に重ならないように作る。

→ 全体のマップはあるので細かい場所のマップを作ると良い。

(津和野の可歩マップを参考にするとよい)

* 作り始めると大変!!

いいものを作ろうとすると時間が必要と思う。

1000部刷って5万円くらい必要か?

どんなマップを作るのか? 探さなければいけない。(ネットワークが必要か)

来場者が歩きをするためのマップ(出雲地区)と来てもらうための地図(徳地に入るまで)

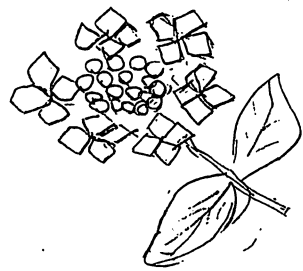
全体的な目から見た徳地をマッピングする。

団立できるのか?

時間がなく、話し合いは途中で終わりました。

次回(第8回)は、6月21日(水)に開催します。

19時~



お店に置いていたマップ